

# インド～日本 シタールと講話 癒やしの夕べ

Sitarist Yasuhiro Minamizawa



Photo by Munetide Ma

とき: **8 / 5 (土)**

17:30 開場 18:00 開演  
20:00 終演

ところ: **龍谷寺 本堂**

会費: **1,500 円** \*当日参加可能

\*健康茶・お菓子付き

\*障害者手帳お持ちの方、乳幼児無料

主催: 福祉と音楽の会「まっ t e t e」

事務局 090-2367-3463

## シタール演奏 南澤 靖浩 Yasuhiro Minamizawa

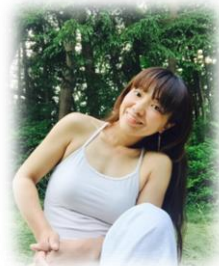
1986年北インドの聖地ベナレスにて、インド古典音楽の芸術性と弦楽器シタールに魅せられ、スラワニ・ビスワス博士よりシタールの個人指導を受け始める。渡印を重ね北インド古典音楽を学び、日本やインドでの演奏活動を展開する。

2006年3月インド、ベナレスにて、打楽器タブラの巨匠アシュバブーのメモリアルコンサートに出演し、現地の新聞各紙で好評をうけた。「天空オーケストラ」のメンバーとして、国内外の野外フェスティバルに多数出演。2006年、舞踏家 Kohshou Nanami 氏と、フランス・ドイツのツアーでシタールと電子機器を用いた独自の現代音楽を提供、1992年頃より大型の弦楽器 スールバハール を手がける。2010年 フィリピンにてアートプロジェクト「芸術交流と新しい慰霊」に参加。2013年2月、韓国済州島、国際舞踏フェスティバルのツアーに参加。2010、2011年、2012年、34代続く家元、打楽器タブラの名手アリフ・カーン氏と、京都の寺院とギャラリー、京都府綾部市「いやびの祭」、及び岐阜県で行われたインド音楽祭サンギートメーラにて、6度共演する。2014年10月福井県小浜市明通寺国室の本堂にて開催された、海のシルクロード音楽祭に出演。東大寺手向山八幡宮にて開催された音楽奉納イベントにて、雅楽グループ「まほら」と共演。

2015年6月奈良県「ムジークフェスタなら」主催の音楽イベントにて、雲山寺国室の本堂にて奉納演奏を行う。

## Yoga 徳田 真理子

岩手県一戸町出身 緑が丘小学校、黒石野中学校、盛岡第一高等学校卒業、学習塾勤務をへて現在は、精神科病院にて外部講師を勤めながら、農によるバリアフリーをめざし、障害者と子育て支援 Seven Forest プロジェクトを企画。全米 yoga アライアンス 200TT 取得、インド政府公認 YIC ヨガインストラクター 取得一般社団法人ヨガメディカル協会岩手代表、アロマメディカルハーブコーディネーター、ホールフードジュニアマイスターとして活動中。



盛岡市名須川町 7-2  
TEL 019-622-8144  
FAX 019-625-3611

**龍谷寺** 報恩寺六世禅室梵積大和尚開山開祖。本尊は釈迦牟尼仏、脇師は文殊・普賢両菩薩。境内の北に安倍宗任が戦いに破れ、捕虜として京に上る道すがら新しい鎧に着替えたという「着替が鳥」があった。天然記念物の「龍谷寺のモリオカシダレ」は毎年白い花を咲かせる。旅の僧侶を賊から守った「桜川観世音」「片葉の芦」の伝説がある。一六世葛原対月は啄木の父一禎の師僧であり、母カツの兄でもある。対月は早くから和漢の書を修め、易学、茶道に通じていたが、特に和歌に關しては一禎に大きな影響を与えた。少年時代の啄木はしばしばこの寺を訪れ、伯父の対月から詩歌の手ほどきを受けたといわれている。

仏教発祥の地インドに思いを巡らしながら、普段聞くことのないインド伝統楽器シタールの演奏と YOGA のお話とミニ体験、龍谷寺副住職上館文隆さんの講話「お経のお話」の会です。真夏の夕暮れ時から夜にかけて、ゆったりとした時を感じながら、思い思いの時をお楽しみください。座布団・椅子席あり。ラフな服装でお越しください。

●ご予約・事務局連絡先: 090-2367-3463 \*チケット販売: 龍谷寺・プラザおでつ・もりおか町家物語館

**福祉と音楽の会「まっ t e t e」**: 看護師・介護士・保育士を中心にボランティアの学生、社会人で活動している福祉の音楽活動団体 (音楽企画 IMC より移行)。病院・施設・被災地慰問などイベント・コンサート、軽度発達障害児者支援活動も行っている。\*活動内容は Facebook で「IMC」及び福祉と音楽の会「まっ t e t e」をご参照ください。